

令和 7 年 3 月 18 日

各 小 学 校 校 長 様
熊 本 県 ソ フ ト ボ ー ル 協 会 役 員 様
各 地 区 ソ フ ト ボ ー ル 協 会 長 様
各 小 学 生 チ ー ム 監 督 様

熊 本 県 ソ フ ト ボ ー ル 協 会
会 長 小 早 川 宗 弘 (押 印 略)
熊 本 市 ソ フ ト ボ ー ル 協 会
会 長 倉 重 徹 (押 印 略)

第 39 回 全 日 本 ・ 第 43 回 全 九 州 小 学 生 女 子 ソ フ ト ボ ー ル 大 会
熊 本 県 予 選 会 の 開 催 に つ い て (通 知)

1. 主 催 熊 本 県 ソ フ ト ボ ー ル 協 会
2. 主 管 熊 本 市 ソ フ ト ボ ー ル 協 会
3. 期 日 4 月 26 日 (土) ～ 4 月 27 日 (日) 予 備 日 5 月 3 日 (土) 4 日 (日)
4. 会 場 熊 本 市 城 南 総 合 ス ポ ー ツ セ ン タ ー A 球 場 B 球 場
予 備 会 場 熊 本 市 田 迎 公 園 運 動 施 設 (浜 線 健 康 パ ー ク) A 球 場 B 球 場
5. 参 加 資 格 令 和 7 年 度 県 協 会 に 登 録 し た チ ー ム で あ る こ と。
6. チ ー ム 編 成 (1) 監 督 1 名、コ ー チ 2 名、ス コ ア ラ ー 1 名、ト レ ー ナ ー 1 名、選 手 2 5 名 以 内
(2) 試 合 中 に は、指 導 者 が い な け れ ば な ら な い。
(3) ス コ ア ラ ー は、記 録 員 の 有 資 格 者 で な け れ ば ベ ン チ に 入 れ な い。
(4) ト レ ー ナ ー は 公 的 資 格 の 保 有 は 必 要 と し な い が、選 手 の 健 康 管 理 の み を 担 う 者 と す る。ユ ニ フ ォ ー ム の 着 用 は 必 要 と し な い。
7. 参 加 申 込 参 加 希 望 の チ ー ム は、同 封 の 参 加 申 込 書 に 必 要 事 項 を 記 入 し、参 加 料 1 5, 0 0 0 円 を 添 え、4 月 11 日 (金) ま で に 必 着 す る よ う 下 記 へ 申 込 む こ と。な お、チ ー ム 保 管 の チ ー ム 登 録 用 紙 と 必 ず 照 合 し 提 出 す る こ と。

〒862-0950 熊 本 市 中 央 区 水 前 寺 5 丁 目 23-2

熊 本 市 ソ フ ト ボ ー ル 協 会 事 務 局 精 松 幸 一

Tel・Fax 096-384-4415 携 帯 080-4135-5866

参 加 料 に つ き ま し て は 下 記 口 座 へ の 振 込 み で も 受 け 付 け ま す。

【 振 込 先 】 肥 後 銀 行 東 支 店

口 座 番 号 1 4 2 9 9 4 2

熊 本 市 ソ フ ト ボ ー ル 協 会 会 長 倉 重 徹

8. ルール 2025年度オフィシャルルールによる。
9. 使用球 内外製検定2号ゴムボール
試合球として、毎試合ニューボール2個を提出のこと。
10. 試合方法及び注意事項 (1) 1日目は予選リンク戦とし、各チーム2試合行う。2日目は決勝トーナメント戦とする。
- (2) 予選リンク戦
- 1) 試合時間は5回60分とし、60分を過ぎて新しいイニングに入らない。
 - 2) 得点差によるコールドゲームは適用しない。
 - 3) チームによるリンク戦の第2試合は、第1試合で負けたチームと残りのチームが行う。
 - 4) パート代表は、次の順により決定する。
 - ① 勝率 (但し、対戦結果の勝ちチームを上位とする。)
 - ② 失点率 失点÷イニング数
 - ③ 得点率 得点÷イニング数
 - ④ ①～③でも同位の場合は抽選とする。
 - 5) 後攻チームが勝っていれば最終回の裏は行わない。
 - 6) 引き分けあり。
- (3) 決勝トーナメント
- 1) 試合時間は5回60分とし、最終回又は60分を過ぎた時点で同点の場合は、次の回からタイブレークを適用する。タイブレークは2回までとし、なお同点の場合は抽選により勝敗を決する。
 - 2) 得点差によるコールドゲームは適用しない。
 - 3) 各パート代表1チーム又は2チームによるトーナメント戦とする。但し、1つの予選パートから代表2チームが出場した場合の組み合わせは、同じ予選パートのチームが1回戦で対戦しないようにする。

(例) Aパート1位チームとBパート2位チーム
Bパート1位チームとAパート2位チーム
- (4) 試合前のフィールドイングは5分間とし、各チーム各球場1回とする。試合が2日以上に亘る場合は、2日目以降も前記に準ずる。なお、大会運営上時間短縮や中止することもある。
- (5) 打者、走者、打者走者、次打者及びベースコーチ(選手)は両耳カバー付のヘルメットを着用すること。捕手は捕手用ヘルメット、スロートガード付きマスク、ボディープロテクター、レガーズを着用すること。

- (6) 組合せの時刻は予定なので、各チームは30分前までか前の試合の4回終了時までには会場に集合し、打順表を提出すること。
- (7) 金属製スパイクの使用は禁止する。
- (8) 雷鳴が微かにでも聞こえたら直ちに試合を中断すること。
- (9) 弁当の屑、空き缶などはチームで責任を持って持ち帰ること。
- (10) 熱中症対策として、試合前の水分補給並びに試合中にも状況に応じて適宜水分補給を行うこと。また、状況に応じて試合中給水
タイムを設けることがある。

- 11. 保 険 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急措置を行なうと共に熊本県ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険の範囲内
で補償を行う。
大会参加者は、健康保険証を持参し、スポーツ傷害保険等に加入していることが望ましい。
- 12. 組み合わせ 公開代理抽選を4月13日(日)12時から熊本市水前寺野球場
抽選 会議室で行うので、立会いを希望するチームの代表者は出席のこと。
抽選結果は各チームへ連絡する。
- 13. そ の 他 1) 本大会の優勝チームは7月26日(土)～28日(日)静岡県島田市
他で開催される全国大会の出場権を得る。
2位・3位のチームは7月26日(土)～27日(日)福岡県
北九州市で開催される九州大会の出場権を得る。
2) 前回優勝チームで、優勝旗を授与されたチームは、大会1日目に
優勝旗を持参願います。
3) この通知は平成6年度登録チームに送付しているので、今年度新
規登録チームがあれば貴協会から連絡してください。